



《申請受付中》

民生用燃料電池(エネファーム)の導入を支援します！

～ 平成26年度補正予算 民生用燃料電池導入支援補助金 ～

一般財団法人 燃料電池普及促進協会（FCA）では、省エネやCO₂削減に寄与する民生用燃料電池システムの早期の自立的な普及を目指し、民生用燃料電池システムの設置を行う者に対して、補助金を交付する事業を実施しています。

特に、既設給湯器の取り外しや廃棄等の追加コストがかかるなどの理由から普及が遅れている既築住宅向けへの導入を重点的に促進することで、エネファームによる省エネ等の家庭部門への広い波及を目指します。

◆対象者

- ・家庭用燃料電池を設置する者
- ・リース等により家庭用燃料電池を提供する者

◆補助対象システム

FCAが指定した機器システム（中古品は対象外）

◆補助率

従来型給湯器との価格差の1/2+設置工事費の1/2

◆補助上限額

- ・PEFC（固体高分子形）：30万円
- ・SOFC（固体酸化物形）：35万円

※既築住宅は、設備除去等に係る追加コスト分を一部上乗せ

◆応募締切

平成28年1月29日（金）17時

※本補助金により設置した家庭用燃料電池は、平成28年5月8日（日）までに使用開始することが条件となります。



家庭用燃料電池システム
「エネファーム」(戸建住宅用)
【出典】パナソニック

【お問い合わせ先】

一般社団法人 燃料電池普及促進協会「補助金事業センター」

TEL：03-5472-1190

詳細は以下のURLをご覧ください

<http://www.fca-enefarm.org/subsidy26/subsidy.html>

＜担当：エネルギー対策課＞

平成27年度「省エネ大賞」募集中

一般財団法人 省エネルギーセンターでは、優れた省エネ活動事例や技術開発等による先進型省エネ製品等を表彰し、省エネルギー意識の浸透、省エネルギー製品の普及促進等に寄与することを目的として「省エネ大賞」を募集しています。

受賞者はENEX2016「第40回地球環境とエネルギーの調和展」（平成28年1月27日予定）に併せて開催する表彰式で表彰されます。

◆応募区分：省エネ事例部門、製品・ビジネスモデル部門

◆応募締切：平成27年6月30日（火）

これまでの北海道内の受賞実績

・平成25年度：北電興業（株）、北海道大学大学院地球環境科学研究院

・平成23年度：（株）ネイビーズ・クリエーション、札幌市

【お問い合わせ先】

一般財団法人 省エネルギーセンター 省エネ大賞事務局

TEL：03-5439-9773

詳細は以下のURLをご覧ください。

<http://www.eccj.or.jp/bigaward/index.html>

＜担当：エネルギー対策課＞



平成27年度「新エネ大賞」募集中

一般財団法人 新エネルギー財団では、新エネルギー等に係る機器の開発、設備等の導入及び普及啓発の取組みを広く公募し、審査の上、表彰をすることを通じ、新エネルギー等の導入の促進を図ることを目的として「新エネ大賞」を募集しています。

◆応募区分：商品・サービス部門、導入活動部門、普及啓発活動部門

◆応募期間：平成27年7月10日（金）

これまでの北海道内の受賞実績

・平成26年度：南富良野町森林組合

・平成25年度：北海道岩見沢農業高等学校、（株）土谷特殊農機具製作所

・平成23年度：（株）阿寒グランドホテル、
学校法人近畿大学（近畿大学資源再生研究所（恵庭市））

【お問い合わせ先】

一般財団法人 新エネルギー財団 新エネ大賞事務局

TEL：03-6810-0361

詳細は以下のURLをご覧ください。

http://www.nef.or.jp/award/boshu_27.html

＜担当：エネルギー対策課＞



平成27年度第1回「北海道地域電力需給連絡会」の開催結果について

経済産業省北海道経済産業局及び北海道では、電力需給対策を関係機関と連携し推進するため、平成27年4月21日(火)に「北海道地域電力需給連絡会」を開催しました。

【概要】

(1) 今冬の電力需給状況について

- ①道民、企業・事業所の皆様に節電へのご理解とご協力をいただいたこと
 - ②まれに見る暖冬・少雪であったこと
 - ③火力発電所の大規模な計画外停止が発生しなかったこと
- 以上から、電力需給がひっ迫する事態が発生することなく節電期間が終了しました。

(2) 計画停電回避緊急調整プログラム(※)について

ご協力いただいた大口需要家の皆様に感謝の意を表し、事業者名を公表させていただきました(下記URLご参照ください)。

<http://www.hkd.meti.go.jp/hokpk/20150421/index.htm>

※計画停電回避緊急調整プログラム

- ・過去最大級の発電所のトラブルなど、万一の事態が発生した場合にも、道民の生命、安全を守るための対策として大口需要家の皆様に協力いただきました。

【調整対象期間】 平成26年12月15日
～平成27年2月27日

【契約数】175口 約21万kW



(会場の様子)

本連絡会の資料は下記URLに掲載していますので、ご活用ください。
なお、議事録については、後日、当局ホームページに掲載の予定です。

<http://www.hkd.meti.go.jp/hokpk/renrakukai15/index.htm>

<担当：電力事業課>

全国シンポジウム「いま改めて考えよう地層処分」 in 札幌が開催されます

～高レベル放射性廃棄物の問題を将来に先送りしないよう、一緒に考えましょう～

高レベル放射性廃棄物の最終処分については、国民の理解と協力を得ながら進めていくことが極めて重要です。

このため、経済産業省と原子力発電環境整備機構(NUMO)は、全国9ブロックでシンポジウムを開催することとしており、北海道では6月20日に札幌にて開催されます。

<開催概要>

【日 時】平成27年6月20日(土)13:30～16:30

【会 場】TKP札幌駅カンファレンスセンター 3A

(札幌市北区北7条西2-9 ベルヴュオフィス札幌)

【主 催】経済産業省資源エネルギー庁、原子力発電環境整備機構(NUMO)

※シンポジウムの詳細や参加申込の方法については、こちらをご覧ください。

<http://www.chisou-sympo.jp/index.html>

全国シンポジウム 地層処分 で検索ください。

<担当：電力事業課>

「実践！おうちで省エネ スマホアプリ」について



北海道経済産業局では、ご家庭で簡単に取り組める省エネルギーのヒントを満載し、光熱費節約シミュレーションができる等、毎日の省エネに役立つスマホアプリを配信しています。全国の最新の公共料金等を用いて、節約金額などが試算できます。

是非ご活用頂き、ご家庭の省エネ・節電の取組にお役立てください。

※本アプリは、次のQRコードをご活用頂くか、Google Play及びApp Storeから、無料でダウンロードできます。「おうちで省エネ」と検索してください。



<担当：総合エネルギー広報室>

執務における夏季の軽装(クールビス)を励行中です

<実施期間> 5月1日(金)～10月31日(土)

- 地球温暖化対策及びオフィスの省エネ・節電の観点から、夏季の軽装を励行しております。
- 当局に御来訪される際には、是非、軽装に御協力下さるようお願い致します。(軽装とは、ノーネクタイ、ノー上着のことです。)